

# 超薄肉深溝玉軸受（高負荷容量タイプ）

## Ultra-Thin Deep-Groove Ball Bearing (High-load Capacity Type)



ロボットは各種製造業をはじめとして、最近では介護・サービスの分野にまで適用が広がっている。一般的にロボットに使用される精密減速機用軸受には、小型、軽量、長寿命、高信頼性などの性能が要求される。今回、小型・軽量化と高容量化（長寿命、高信頼性）を両立した軸受を開発、量産化したので紹介する。

### 特長

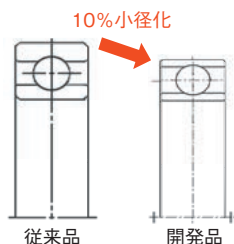
①軌道輪の薄肉化による小径化

さらなる薄肉化に対応する加工精度を確保し、軸受肉厚を従来品（68シリーズ）比で約50%薄肉化することにより、外径を10%小径化。小型・軽量化を実現。

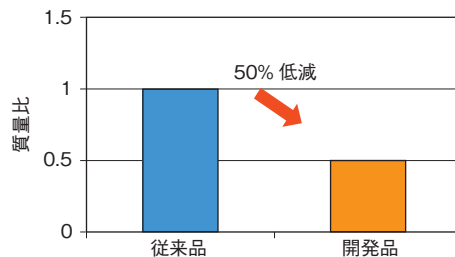
②転動体（玉）個数増加による負荷容量の向上

新製造法により、従来品（68シリーズ）比で玉充填率を約50%増加。

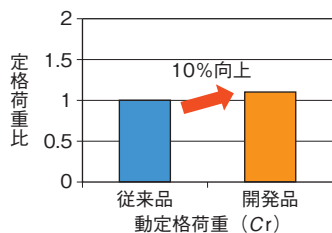
これにより、動定格荷重を10%、静定格荷重を30%向上させ、高容量化（長寿命、高信頼性）を実現。



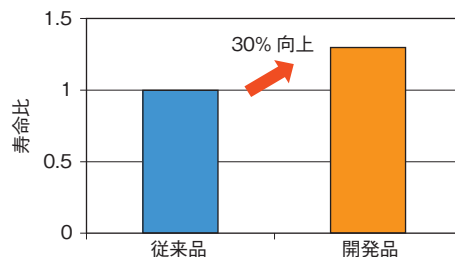
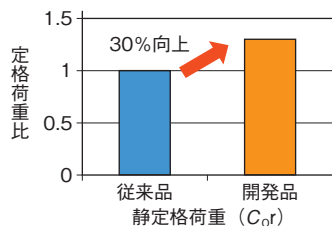
外径比較  
(同内径軸受比較)



質量比較



負荷容量比較



寿命比較

(軸受事業本部 産業機器技術部)